

# “食の安全・安心に貢献”

生活者の皆さまに、新鮮で安心な商品を  
提供するシステムを開発

2013年 5月 28日 (火)

**JASDAQ**

銘柄コード：2493



**イーサポートリンクは  
生鮮流通を効率化させるためのシステムを  
開発・推進している企業です！**

**“食の安全・安心”へ**

生鮮品のトレーサビリティを確立し、生活者の皆様に  
新鮮で安心な商品をお届けすることに貢献しています。



サポ君



イー君

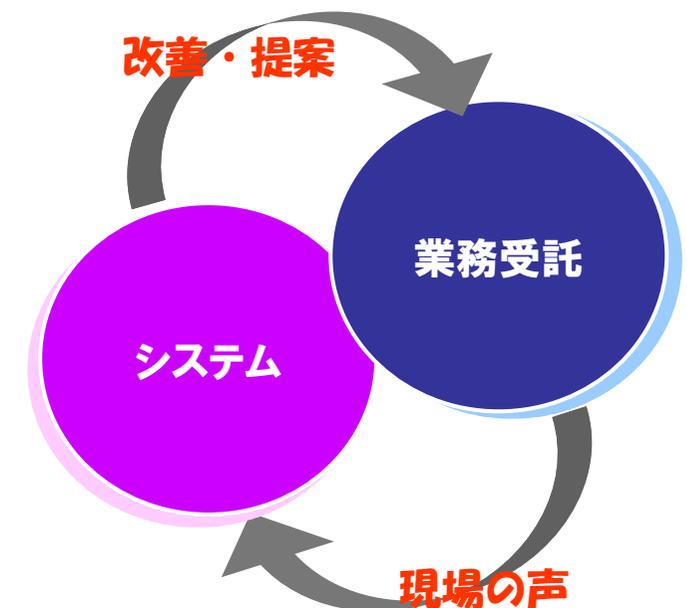
(イー君・サポ君は、当社のオリジナルキャラクターです。当社ホームページの「バナナ物語」の中で紹介していますので、ご覧ください。)

経営理念

## 全ては生産者と生活者のために

- 設立 : 1998年10月
- 上場 : 2006年 8月  
大証ヘラクレス市場 (現:JASDAQ市場スタンダード)
- 決算期 : 11月30日
- 資本金 : 2,721百万円 (2012年11月末)
- 代表者 : 代表取締役社長 堀内 信介
- 本社所在地 : 東京都豊島区高田2-17-22  
(事業所: 札幌 / 名古屋 / 神戸 / 福岡)
- 従業員数 : 連結 : 229名 / 個別 : 222名 (2012年11月末)  
〔 他、臨時従業員数 (派遣社員、契約社員 他)  
連結: 80名 / 個別: 63名 〕
- 事業内容 : 生鮮流通に関わるシステム提供および業務受託

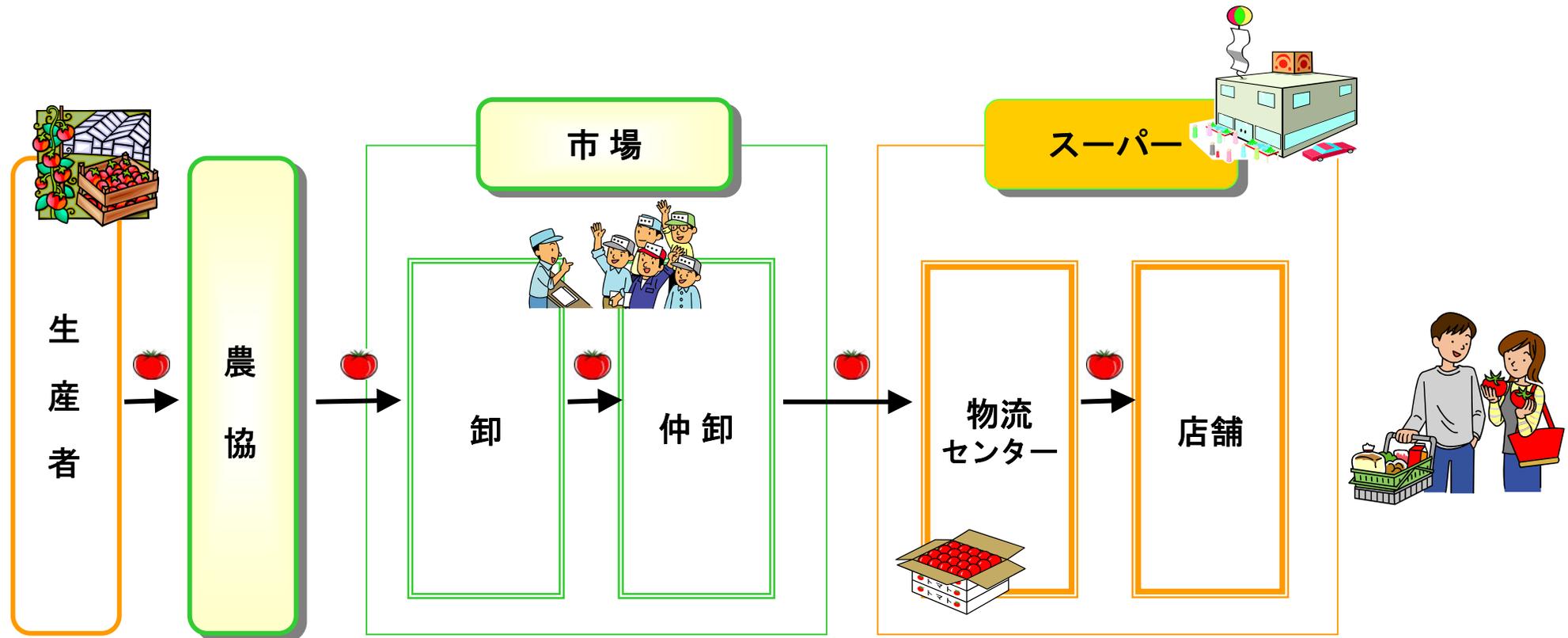
システムと業務受託を併せ持つことが  
他社に真似のできない  
当社の強み!



# 生鮮青果物流通の現状

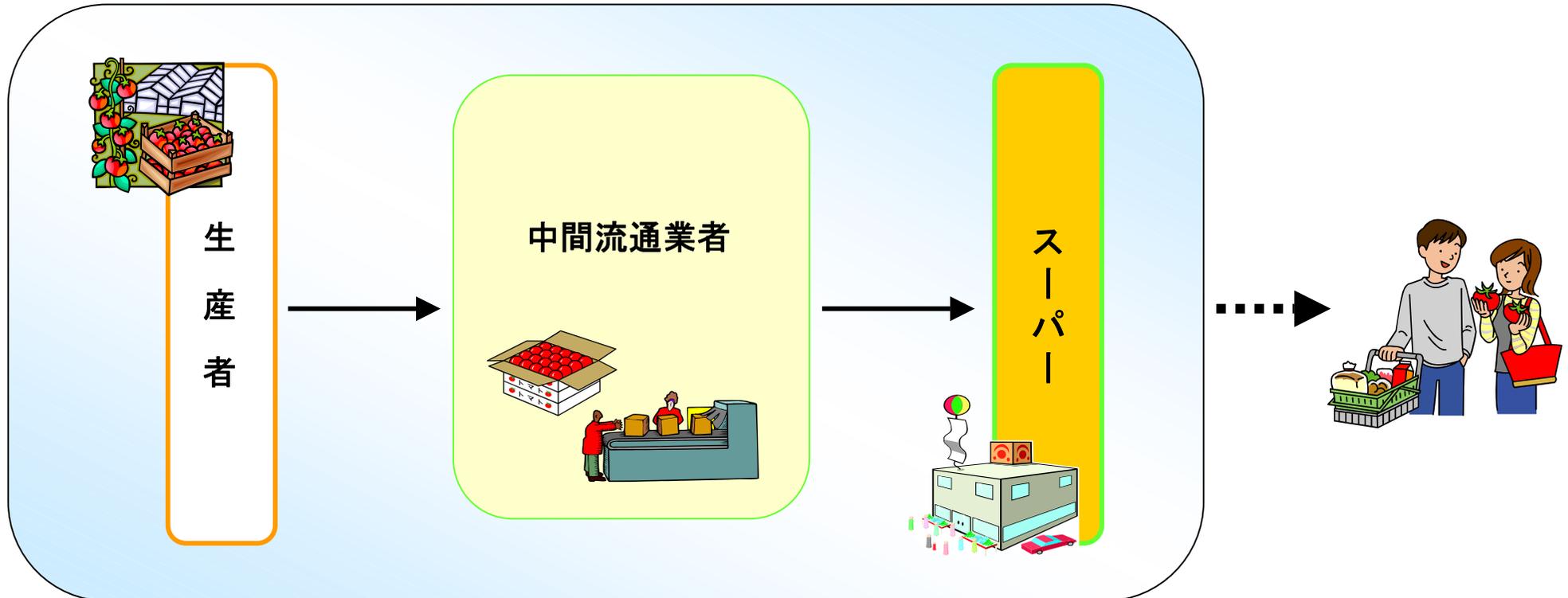


## 野菜や果物がスーパーの店頭で並ぶまで (一般的な流通経路)



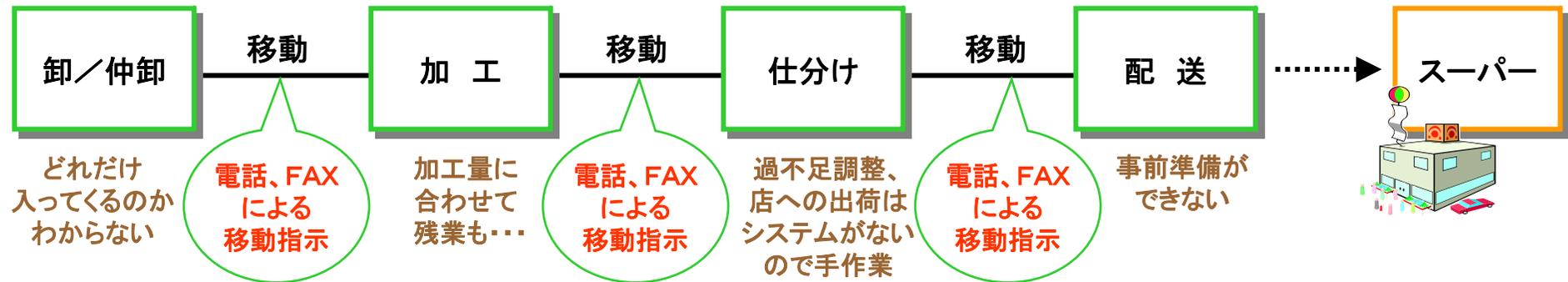
注: この図解はあくまでイメージ図で、全ての取引がこの限りではありません。

生産者からスーパーの店頭までの一連の流通作業をサポート



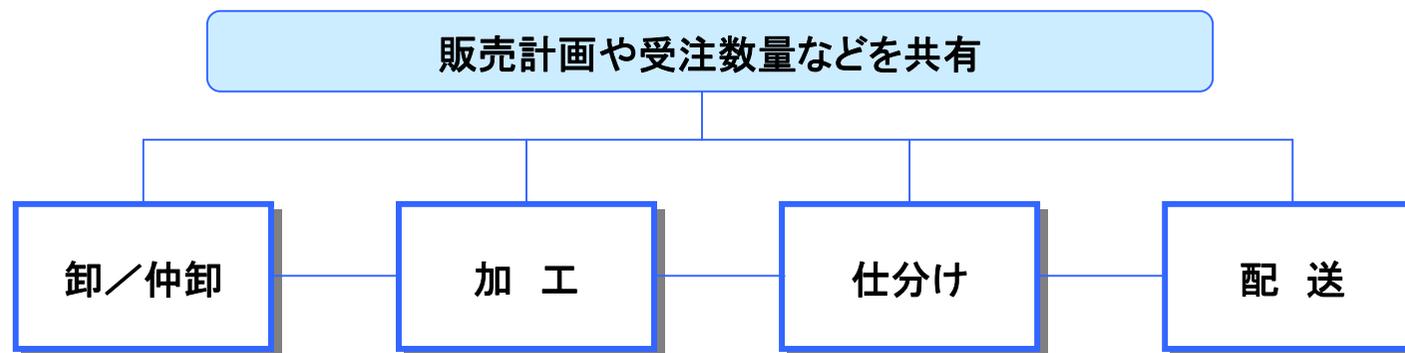
イーサポートリンク株式会社

## ◆ 従来の問題点



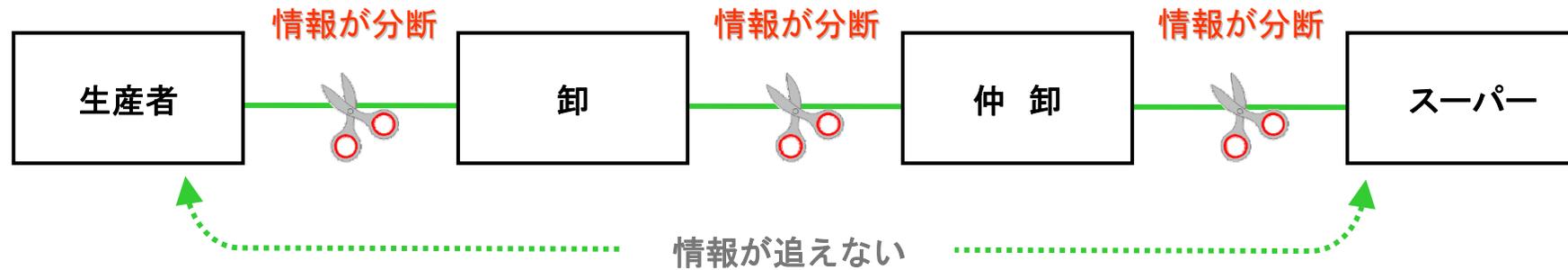
事前準備ができず、色々な“ムダ”“ムラ”“ムリ”が発生

## ◆ <イーサポートリンクシステム> を利用した場合



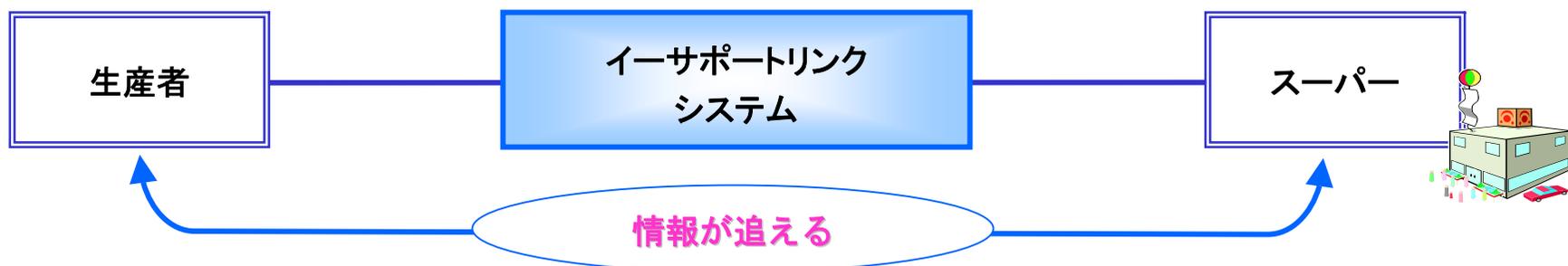
全体管理により、商品の安定供給を可能にします

## ◆ 従来の問題点

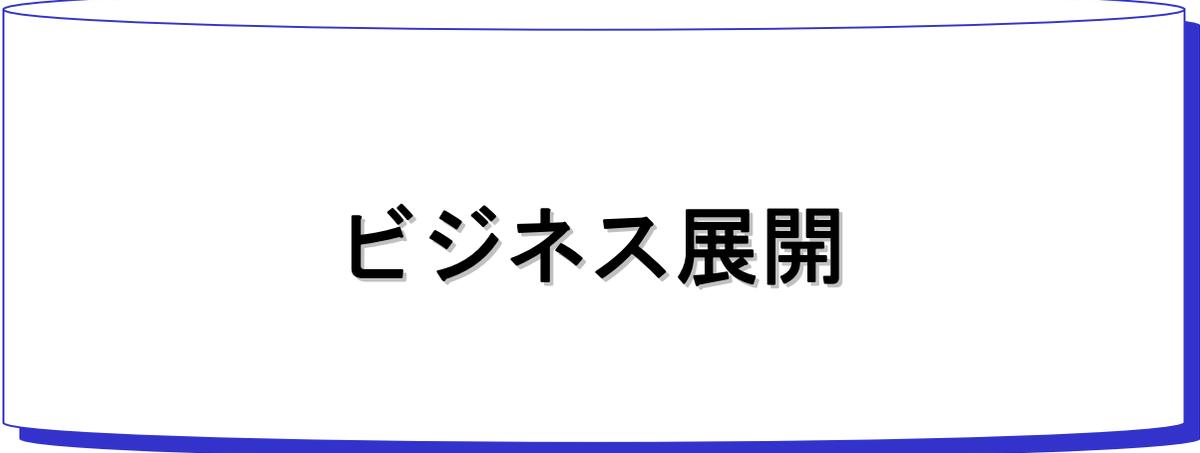


商品の情報が分断されてしまい、問題が起きても容易に情報をたどることができない

## ◆ <イーサポートリンクシステム>を利用した場合



システムで全ての情報を共有することができるので、情報追跡も可能！



ビジネス展開

# 3つのビジネスを展開



小売・スーパーの  
仕入れ担当者の  
戦略的な商品調達を  
サポートするビジネス

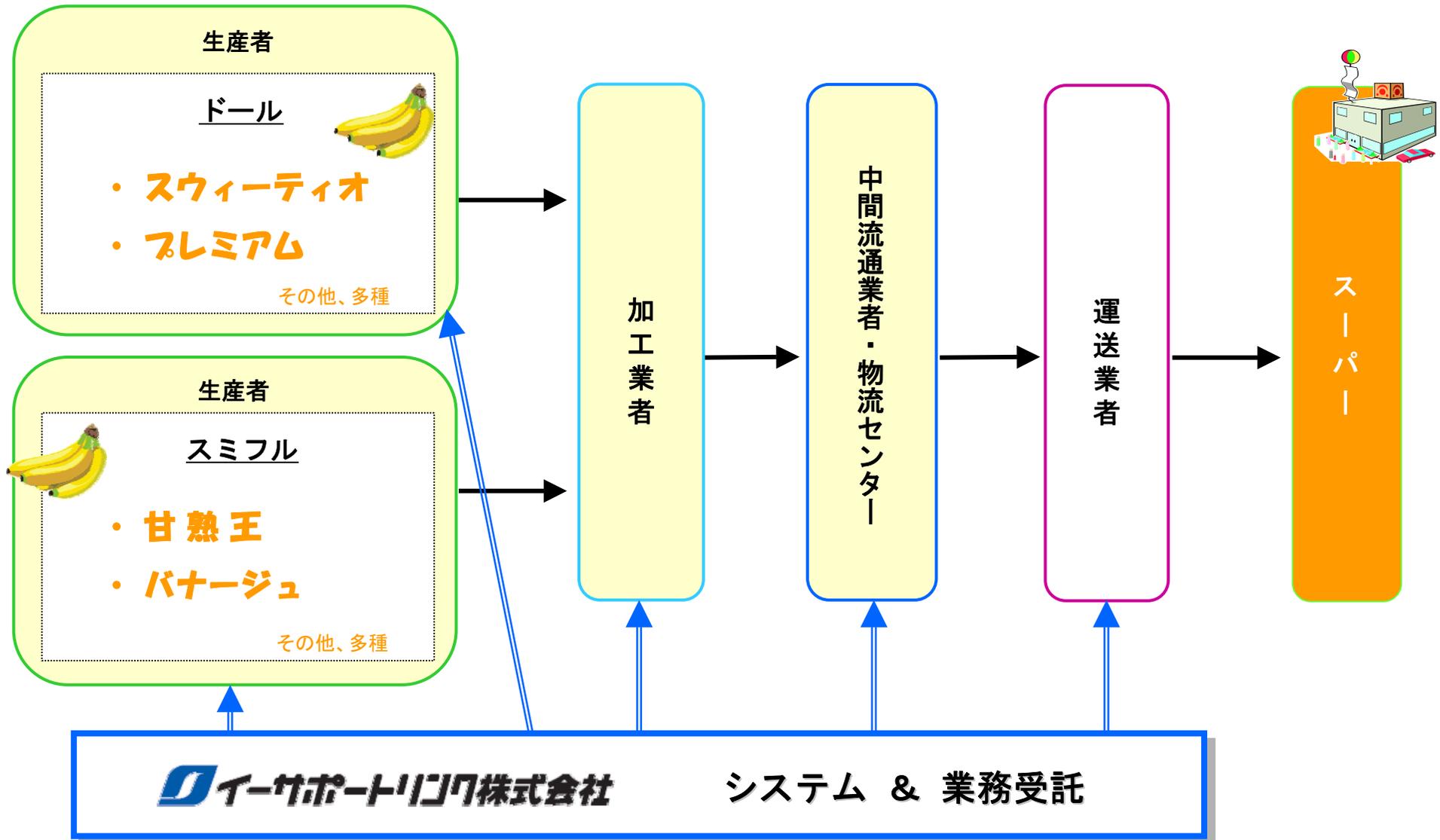


国産青果物生産者の  
商品販売を  
サポートするビジネス

輸入青果物生産者の効率的流通をサポートするビジネス

# 基幹ビジネス

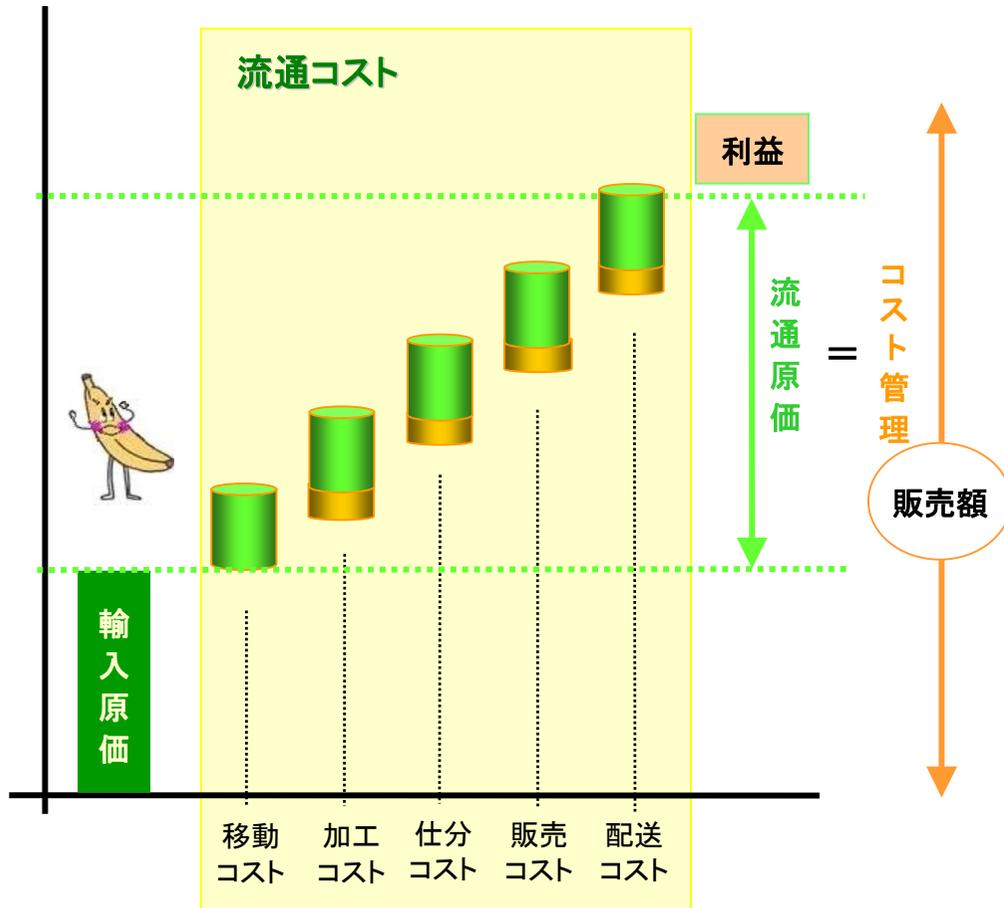
青果物流通を情報面からサポートし、“ムダ”や“欠品”を最小限に抑制



注：この図解はあくまでイメージ図で、全ての取引がこの限りではありません。

## 流通過程全体をシステム管理するので、重複作業などの「ムダ」を減らすことが可能

### ◆ 従来の流通工程



### ◆ 従来の問題点

流通段階ごとにコストが発生し  
重複作業が生じている

↓

全体管理ができていないため  
トータルコスト管理もできない

### ◆ <イーサポートリンクシステム> を利用した場合

トータルコスト管理ができているため  
円滑な作業工程を実現

↓

**全体管理ができて、コスト削減を実現！**

#### <その他>

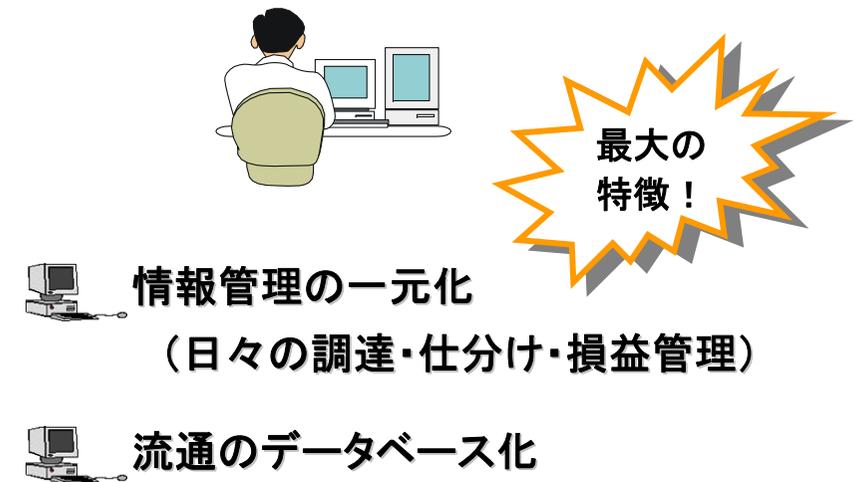
- ・保管料
- ・在庫保管料
- ・返品コスト
- ・加工賃
- ・中間廃棄コスト
- ・販促費
- ・品質管理料
- ・仕分料
- ・クレームコスト
- ・販売手数料

# 調達支援ビジネス

スーパーの仕入れ担当者は、発注・納品・返品情報をシステム上で瞬時に把握

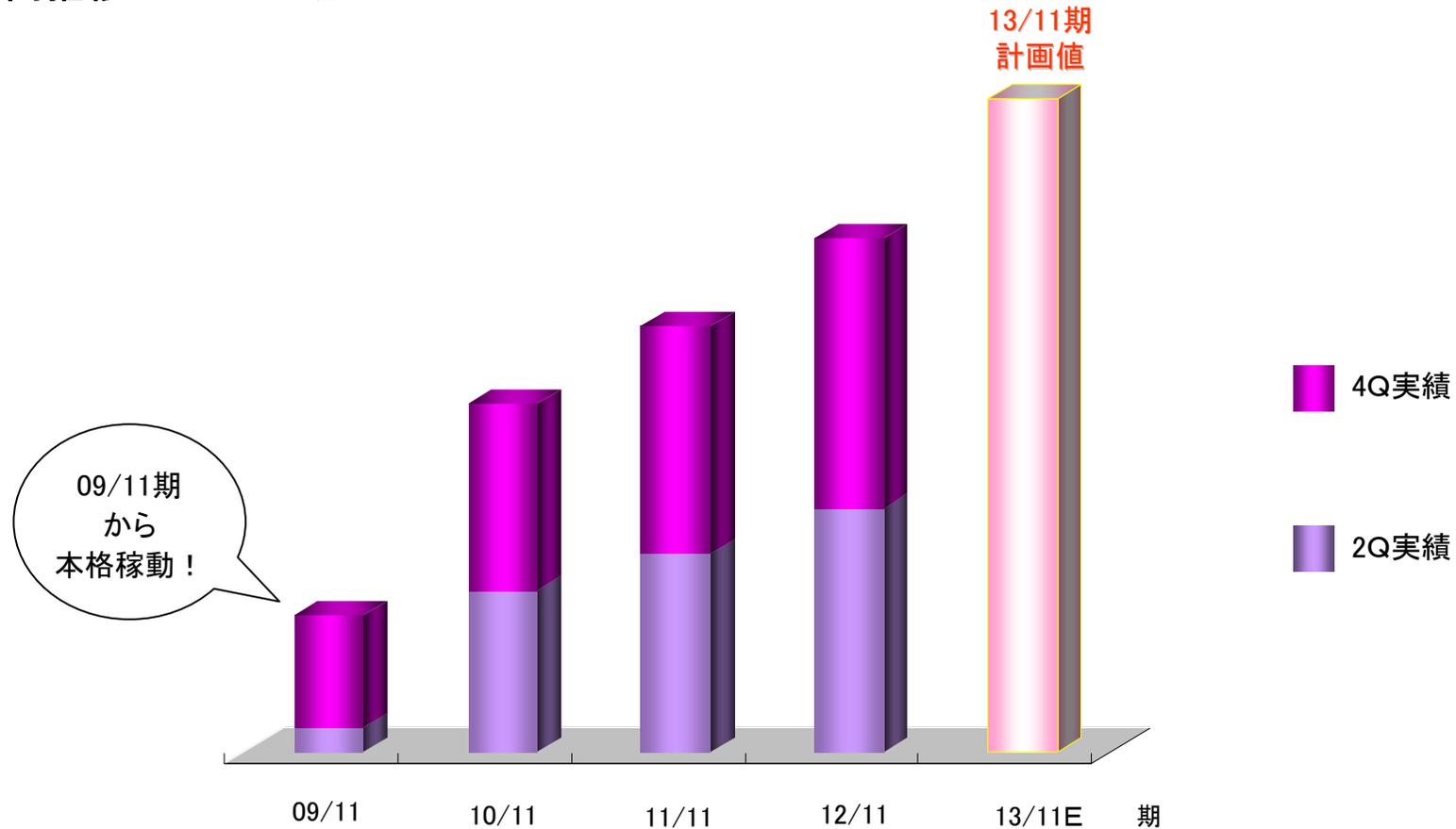


イーサポートリンクの「生鮮MDシステム」なら、日々の仕入れ情報が見えます！



イーサポートリンクが「生鮮MDシステム」で仕入れ担当者の調達戦略をサポート！

## ■ 売上高推移 (イメージ図)

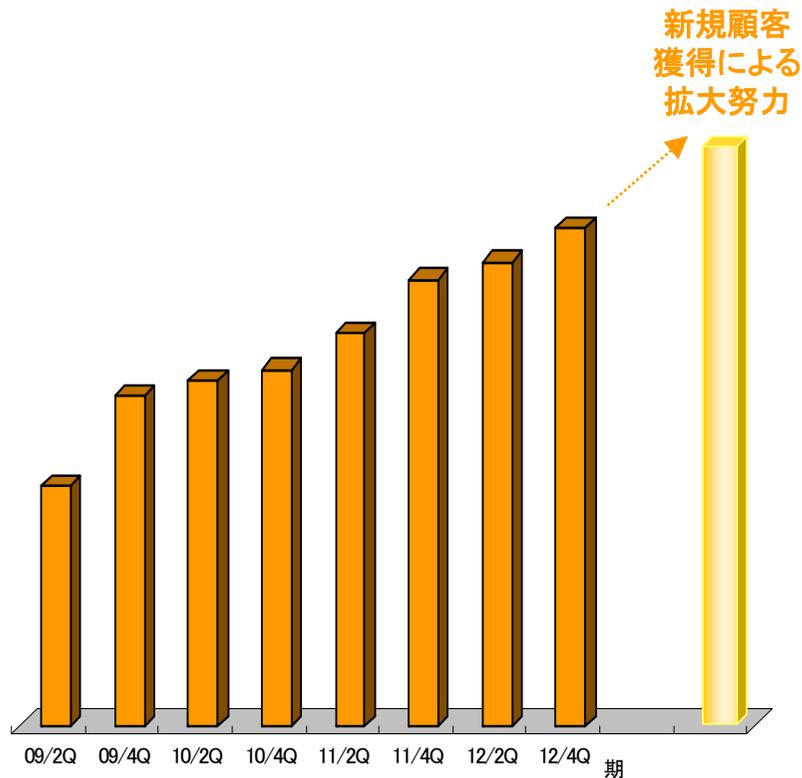


\* 13/11期も、新規導入先の増加から、売上拡大を見込み、計画値もアップ

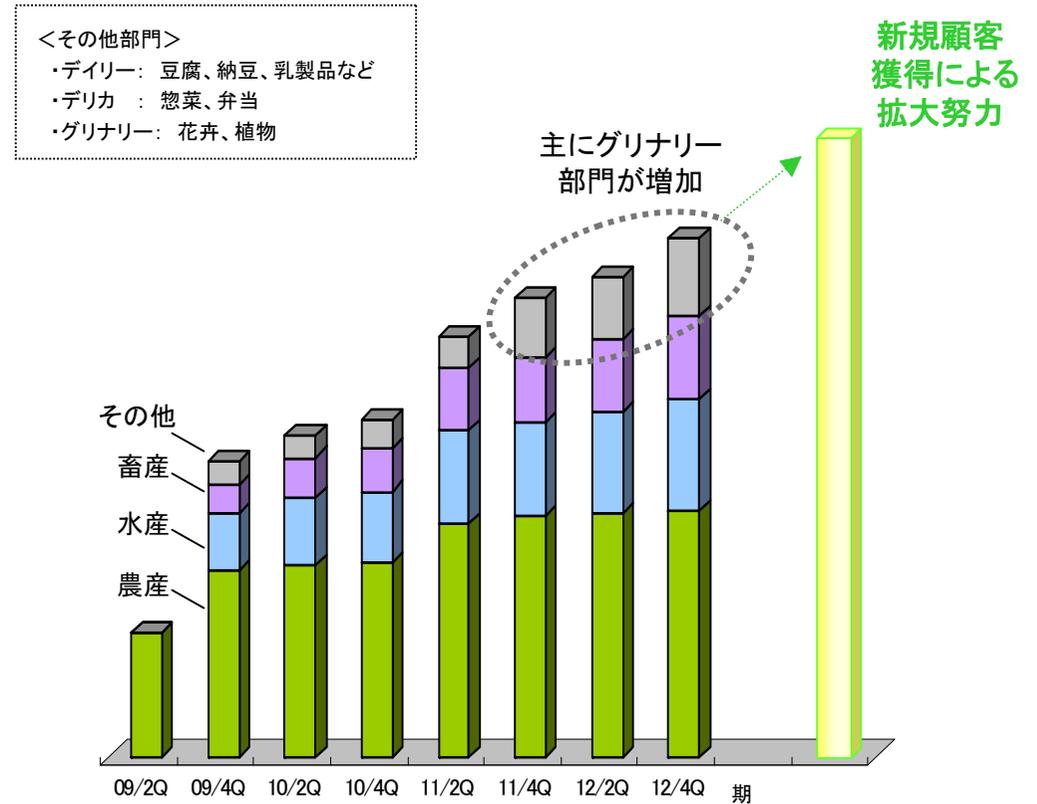
\* 既存取引先の取り扱い品目の拡大に伴い、データ件数の増加を見込む

# 生鮮MDシステムの稼動状況：店舗数と取引先数

## ■ 小売・スーパーの店舗数 (イメージ図)



## ■ 取引先数 (イメージ図)



➤ 2012年11月末時点で、1,676店舗に導入

(2011年11月末時点・・・1,502店舗)

➤ 大手スーパーの統合により、新規導入先が拡大

➤ 新規導入先の拡大により取引先数も増加

➤ 生鮮三品(農産・水産・畜産)に加え、その他部門の利用取引先数が増加

➤ システムを採用していない取引先へのアプローチを強化

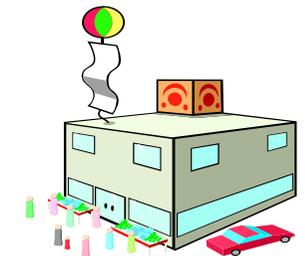
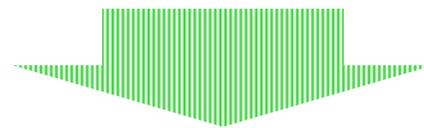
# 販売支援ビジネス

① 生活者（消費者）は、安全・安心を求めている



② 生産者は、生産努力が報われていない  
リスクに見合う収益が得られない

③ スーパーと生産者が直接コミュニケーションを取れる手段がない

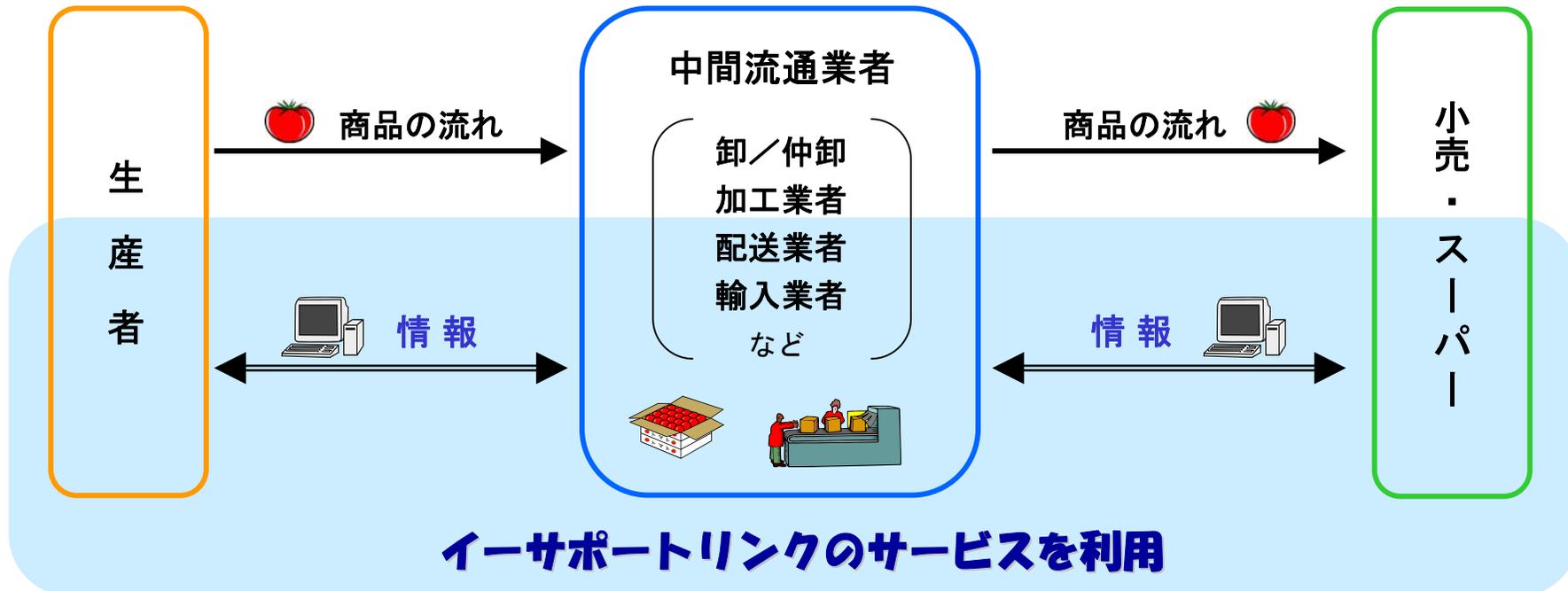


安全・安心を担保した“ブランド”の育成  
年間を通じて幅広いマーケティングを支援  
＜いつも並んでいる「安全のブランド」＞

## 2012/11期 決算概要

## 2013/11期 第1四半期決算概要と見通し

生鮮流通に携わるすべての皆さんにシステムと業務代行のサービスを提供



① システム使用料として、1メッセージあたりに従量課金<sup>\*</sup>

② 業務代行サービスの1取り引きに対して従量課金<sup>\*</sup>

当社は、業務代行として、お客様に代わってシステムで業務処理を行っています。

8種類のメニューから必要に応じて選ぶことができます。

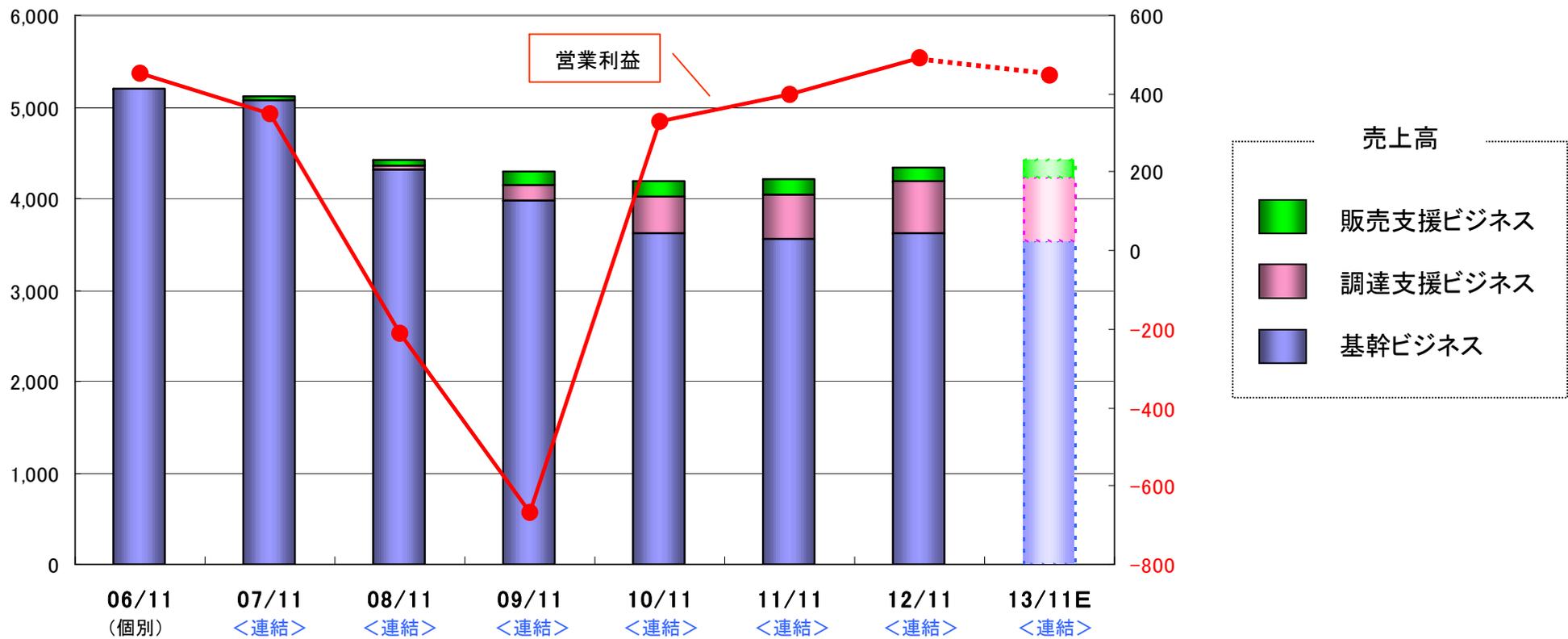
<受注代行/計上代行/需給調整代行/手配代行/売掛管理代行/買掛管理代行/出荷付随代行/入力代行>

<sup>\*</sup> 従量課金とは、使った分だけ課金されるやり方

## 業績推移

売上高  
(百万円)

営業利益  
(百万円)



# 損益計算書

(単位:百万円、%)

	12/11期		前期比
	金額	売上比	
売上高	4,289	100.0%	102.5%
売上原価	2,622	61.2%	98.7%
売上総利益	1,666	38.8%	109.3%
販売費及び一般管理費	1,175	27.4%	104.5%
営業利益	490	11.4%	122.8%
営業外損益	△ 16	—	—
経常利益	474	11.1%	123.1%
特別損益	△ 11	—	—
税引前当期純利益	463	10.8%	127.4%
法人税等	23	0.6%	—
当期純利益	439	10.2%	69.8%
1株当たり当期純利益	9,927.15円		

※基準株式数 44,248株

少数株主損益調整前 当期純利益	439	10.2%	69.8%
その他の包括利益	3	0.1%	—
包括利益	442	10.3%	70.4%

13/11第1四半期		13/11期(計画)	
金額	売上比	金額	売上比
1,009	100.0%	4,387	100.0%
564	56.0%	2,597	59.2%
444	44.0%	1,789	40.8%
299	29.7%	1,340	30.6%
144	14.3%	448	10.2%
△ 0	—	△ 20	—
143	14.2%	428	9.8%
0	0.0%	△ 8	—
143	14.2%	419	9.6%
63	6.2%	30	0.7%
80	8.0%	389	8.9%
1,822.94円		* 88.00円	

44,248株

4,424,800株

\* 2013/5/31を基準日とし、単元株制度を採用し、単元株式数を1株から100株に変更するため、分割後の株式数で算出しています。

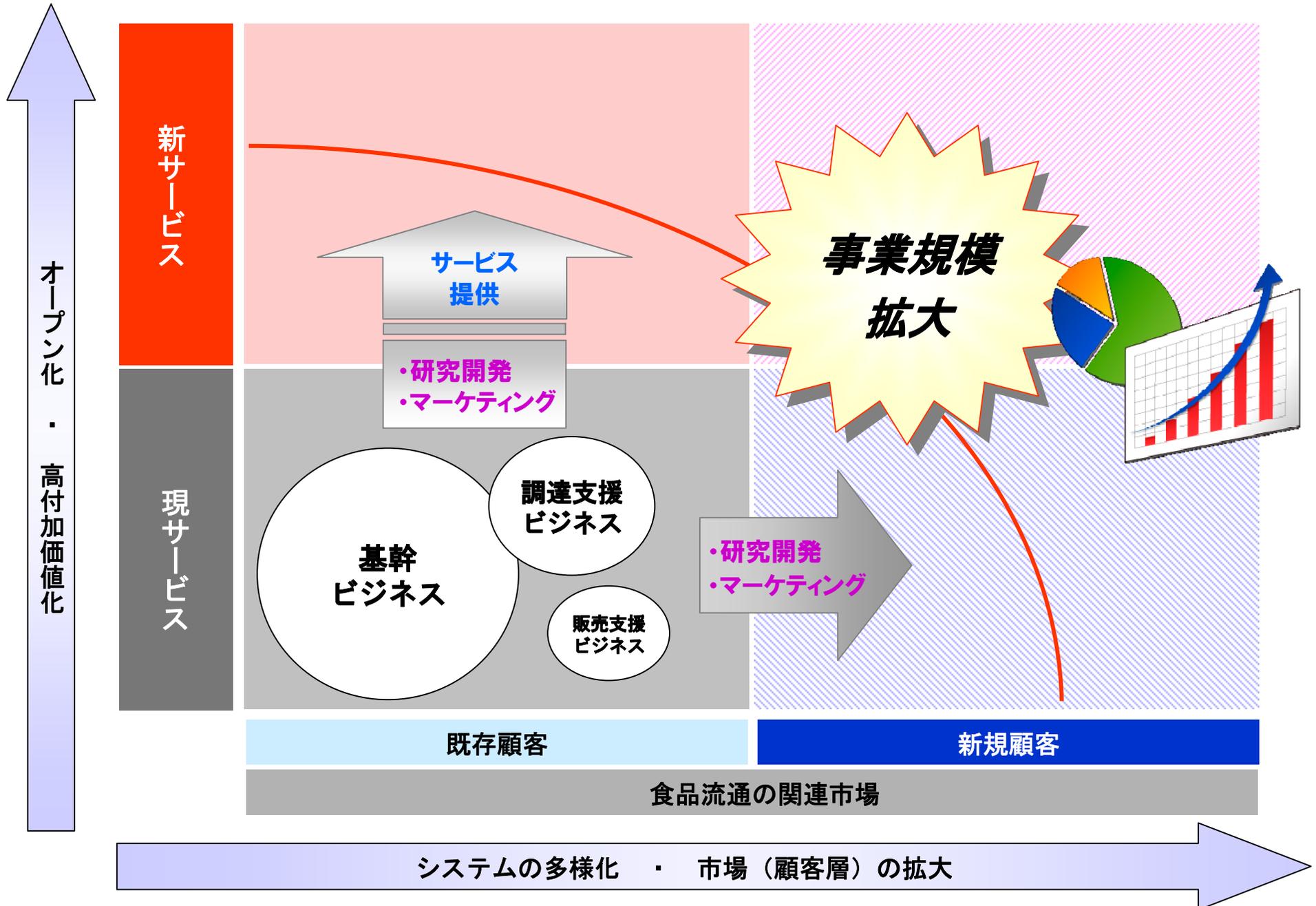
80	8.0%
2	0.2%
82	8.2%

# 貸借対照表

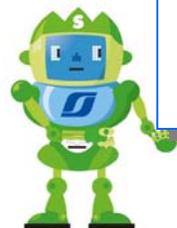
(単位:百万円)

	11/11期末	12/11期末	増減額
【流動資産】	2,536	<b>2,812</b>	276
【固定資産】	1,087	<b>1,517</b>	429
有形固定資産	250	<b>274</b>	24
無形固定資産	472	<b>892</b>	419
投資その他の資産	364	<b>350</b>	<b>△ 14</b>
【繰延資産】	4	<b>4</b>	0
<b>資産合計</b>	<b>3,629</b>	<b>4,334</b>	<b>705</b>
【流動負債】	1,065	<b>1,077</b>	11
【固定負債】	543	<b>794</b>	250
<b>負債合計</b>	<b>1,608</b>	<b>1,871</b>	<b>262</b>
資本金	2,721	<b>2,721</b>	—
【資本剰余金】	620	<b>620</b>	—
【利益剰余金】	<b>△ 1,319</b>	<b>△ 880</b>	439
【その他】	<b>△ 2</b>	<b>1</b>	3
<b>純資産合計</b>	<b>2,020</b>	<b>2,463</b>	<b>442</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>3,629</b>	<b>4,334</b>	<b>705</b>

※ 百万円未満切捨てで表記



# 株主還元



**平成25年（2013年）5月31日を基準日とし、  
1株を100株に株式分割をするとともに、  
単元株制度を採用することとします。**

この株式分割および単元株制度の採用に伴う、実質的な投資単位の変更はありません。

### < 実施開始時期 >

平成25年（2013年）5月31日最終の株主名簿に記載又は記録された株主様より

## 5月31日現在の株主様

## 11月30日現在の株主様

送付時期  
7月

### 青森県産100% りんごジュース

- ・ 100株 … 1 リットル × 3 本
- ・ 200株 ~ 400株 … 1 リットル × 6 本
- ・ 500株以上 … 1 リットル × 12 本



送付時期  
1月

### 青森県産りんご

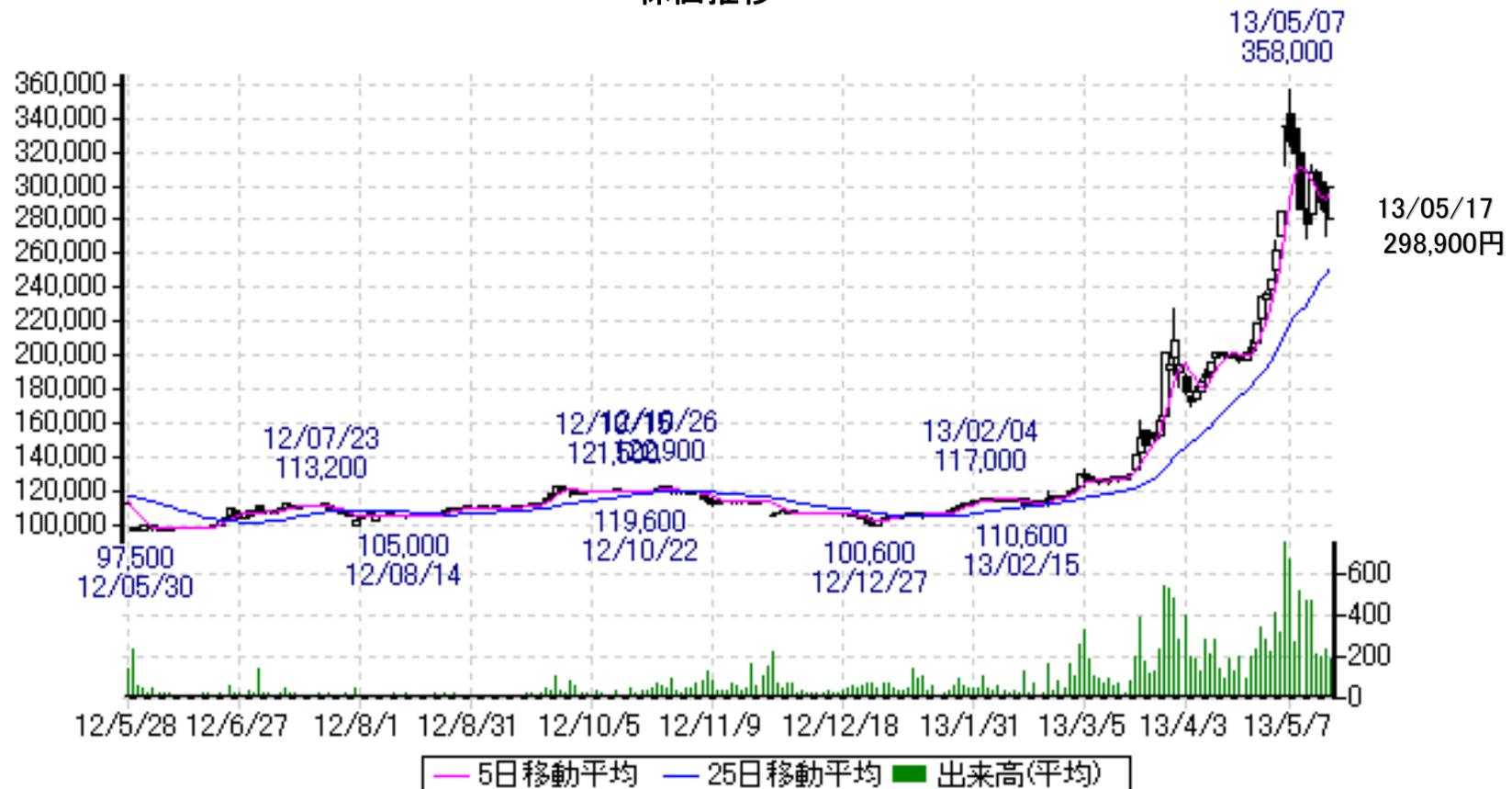
- ・ 100株 … 1.8 Kg
- ・ 200株 ~ 400株 … 3 Kg
- ・ 500株以上 … 5 Kg



お届けする優待品は、連結子会社である(株)農業支援において、日頃から“安全・安心”で“おいしい”りんご作りに取り組んでいる青森県弘前市を中心とした『岩木山りんご生産出荷組合』のものを使用しています。

<2013年5月17日現在>

## 株価推移



- |                                |                            |
|--------------------------------|----------------------------|
| ✓ <b>投資単位</b> : 100 株          | ✓ <b>PER (予想)</b> : 33.9 倍 |
| ✓ <b>一株当り利益</b> : 88.00 円 (予想) | ✓ <b>PBR</b> : 5.3 倍       |

注) 2013/5/31を基準日とし、単元株制度を採用し、単元株式数を1株から100株に変更するため分割後の株式数で算出しています。

## ■ 本日の説明内容のまとめ ■

1. イーサポートリンク株式会社は、生活者の皆様に新鮮で安心な商品を提供するシステムを開発している会社です。
2. 2013年11月期は、新しいシステムの開発により、新規顧客獲得に向けた取り組みを強化していきます。  
また、更なる成長を目指して、積極的に研究開発(投資)に取り組んでいきます。
3. 株主優待品は、株主の皆様から好評！  
今後も株主様を重視した、株主優待制度に取り組んでいきます。

## － 本資料における注意事項 －

本資料に記載されている内容は、資料作成時点の入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであります。

予想に内在する様々な不確定要因や外部環境等の変化等により、実際の業績と異なる可能性がありますので、ご承知おきください。

＜本資料ならびにIR関係についてのお問い合わせ先＞

イーサポートリンク株式会社  
管理グループ 経営管理部 経営管理課（IR担当）

TEL : 03-5979-0784    /    Email : IR@e-supportlink.co.jp